

# 伝えたい 残したい 20世紀のうしく



◀現在の一本橋付近

この写真は昭和35年5月、田植え作業中の休憩の様子です。下根町と上柏田をつなぐ「一本橋」付近から撮影されました。

当時の田植えは、苗床で育成した苗を小さな束にしたものを手で植えるため、大変な作業で、家族総出あるいは、「ユイ」と呼ばれる互助組織で行われました。

作業は、朝4時ごろから始め、いったん7、8時ごろに朝食にもどり、昼食と午後3時の休憩をはさんで行われました。

(個人所蔵)

## 明治・大正・昭和初期の「昔のうしく」の写真を募集しています

皆様のご家庭に眠っている「昔のうしく」の写真はありませんか？市では今、そのような「昔のうしく」の写真、特に明治・大正・昭和初期の牛久の風景や施設、年中行事の様子が分かる写真を募集しています。「懐かしい」「残したい」写真がありましたら、ぜひご協力ください。

問 生涯学習課(市中央生涯学習センター内) ☎871-2301

今月の  
たいへんよくできました



## 牛久さくら保育園のお友だち



ぞうぐみ・こあらぐみ

▲3人の年長さん(ぞうぐみ)とその作品。こあらぐみのおともだちも仲良く遊んでいます。

うしく 保育園のお友だちは「大きくなったらなりたいもの」を披露してくれました。

4月に開園したばかりで、「(子どもたちも園も)今はまだ小さいけれど、大きく育つように」と願いを込めて、シンボルの「さくら」に、みんなの夢と手形を飾りました。

この作品は5月3日に開催されるうしく・鯉まつりで展示する予定です。

みんなよくできましたね。



牛久市は  
スローフードを  
応援しています。

平成26年5月1日(1120)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課  
〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1  
☎029-873-2111 FAX029-873-2512  
HP <http://www.city.ushiku.lg.jp/>



再生紙、環境に優しい植物油インキを使用しています。